

2009年2月23日
株式会社日立製作所

監視用メガピクセル対応ネットワークカメラ・ハイブリッドレコーダーを含む 「Fine Vision XD シリーズ」を発表

高画質映像の長時間録画を実現するとともにシステムコストを低減



株式会社日立製作所(執行役社長:古川一夫/以下、日立)は、防犯監視用カメラシステムの新ラインアップとして「Fine Vision XD シリーズ」を2009年7月末から順次発売します。今回販売開始する監視用ネットワークカメラのラインアップは、1.3メガピクセルの解像度を有し、標準的なアナログカメラの約4倍の画素数で被写体をとらえることで、服装や顔などによる人物の識別や紙幣の種類判別を可能にした2機種を含む全4機種です。これらのネットワークカメラ4機種は、すべてプログレッシブ(順次走査)方式に対応しています。

また、ハイブリッドレコーダー2機種は、最新の動画圧縮技術であるH.264*1などを採用することで、高画質でありながら、従来のデジタルレコーダーの約1.5倍となる長時間の録画を可能にしました。加えて、既設のアナログカメラとネットワーク対応カメラを同時に接続できるため、システムコストの低減を図ることができます。8月以降、今回発売する監視カメラやレコーダーに対応したネットワーク用ソフトウェアなども順次発売する予定です。

日立は、今後も「Fine Vision XD シリーズ」をはじめとする防犯監視用カメラシステムの拡販を積極的に進めていきます。

なお、「Fine Vision XD シリーズ」は3月3日から東京ビッグサイトで開催される「Security Show 2009」の日立ブースに展示します。

近年、監視カメラやレコーダーなどの防犯監視用カメラシステムは、流通小売業、金融機関などの高額商品や現金・有価証券を取り扱う場所や、オフィスビルやマンションなどの安全・安心が求められる場所で広く活用されています。このため、基本的機能である録画再生に加え、さらなる高画質、長時間録画、簡易な映像検索や遠隔監視をするためのネットワーク対応など、防犯監視用カメラシステムに求める機能は多様化しています。

今回、このようなニーズの多様化に対応するため、「Fine Vision XD シリーズ」を発表し、製品ラインアップを拡充しました。ネットワークカメラ「DI-CB110(ボックス型)/DI-CD110(ドーム型)」は、撮像素子として小型かつアクセスが速い1.3メガピクセルCCD(Charge Coupled Devices)を採用し、標準的なアナログカメラの約4倍の画素数で被写体をとらえることで、服装や顔などによる人物の識別や、紙幣の種類の判別を可能にしました。

監視用ハイブリッドレコーダー「DS-JH270(2 テラバイト^{*2})」と「DS-JH260(1 テラバイト)」は、最新の動画圧縮技術であるH.264および大容量HDDを採用し、高画質画像を従来のデジタルレコーダーの約1.5倍となる長時間の録画をすることができるようになりました。また、既設のアナログカメラと、メガピクセル対応カメラなどネットワークカメラの同時接続を可能にしたことで、システムコストの低減を図るとともに、カメラ映像の切替えなどをマウスでコントロールできるようにし、操作性を高めています。

日立は今後、プログレッシブ方式対応のネットワークカメラや、ネットワーク用ソフトウェアなどの発売を通じ、本シリーズのラインアップ強化を図っていく予定です。

また、今回発売する製品から、ネットワーク型監視システムとして、株式会社日立国際電気と共通のプロトコル(通信規約)を採用しており、お客様の多様なニーズに対応したシステム構築を可能にしています。

日立は、今後も「Fine Vision XD シリーズ」をはじめとする防犯監視用カメラシステムの拡販を積極的に進めていきます。

なお、「Fine Vision XD シリーズ」は3月3日から東京ビッグサイトで開催される「Security Show 2009」の日立ブースに展示します。

*1 映像データの圧縮符号化に関する標準規格。圧縮率が高く、ハイビジョン映像から携帯電話まで幅広く利用される

*2 1テラバイトは1,000ギガバイト

新製品の特長

1. 紙幣の種類まで識別できるメガピクセルカメラの高画質

1.3メガピクセルの解像度を有するネットワークカメラは、従来のアナログカメラに比べ約4倍の画素数で被写体をとらえるため、画面の一部をデジタルズームで拡大しても、顔や紙幣、商品がぼやけることなく明確に識別することが可能です。

2. 既設のアナログカメラの併用と長時間・高音質録画を実現し、操作性を高めたハイブリッドレコーダー

高画質で撮影したい場所はメガピクセルカメラ、通常画質でよいところはアナログカメラを用いるなど撮影場所に応じた選択が可能です。また、アナログカメラとネットワークカメラを同時接続することができるため、既設のアナログカメラをいかしながらネットワークカメラを導入でき、お客様のシステムコストの低減も実現しました。また、最新の動画圧縮技術であるH.264および大容量HDDの採用により長時間かつ高画質の録画を実現し、高感度マイクを用いて会話の内容まで聞き取れる高音質記録を可能にしました。さらに、従来のボタン操作に加え、PCのようにマウスでのコントロールが可能となり、モニター画面を見ながらカメラのズームアップや映像切り替えなどをスムーズに行うことができます。

3. インターネット経由で遠隔モニタリング

本社から各支社、自宅から店舗など離れた場所の PC からインターネットを介して高画質かつスムーズな映像・音声を確認することが可能です。

■新製品の価格及び発売時期

品名	型式	標準価格(税込)	発売時期
ハイブリッドレコーダー(2テラバイト)	DS-JH270	¥1,470,000	09年7月末
ハイブリッドレコーダー(1テラバイト)	DS-JH260	¥1,050,000	09年7月末
メガピクセル・ネットワークカメラ(ボックス型)	DI-CB110	¥189,000	09年7月末
メガピクセル・ネットワークカメラ(ドーム型)	DI-CD110	¥210,000	09年7月末
プログレッシブ・ネットワークカメラ(ボックス型)	DI-CB100	¥168,000	09年8月末
プログレッシブ・ネットワークカメラ(ドーム型)	DI-CD100	¥189,000	09年8月末
アナログカメラ駆動ユニット	VK-AC955	¥189,000	09年7月末
ネットワーク用ソフトウェア	DSHNET7	オープン価格	09年7月末
ネットワーク用ソフトウェア	DSHNET7 PRO	オープン価格	09年11月末

■お客様お問い合わせ先

株式会社日立製作所 都市開発システムグループ セキュリティ本部

セキュリティ機器商品部 [担当:西浦]

〒101-8010 東京都千代田区外神田四丁目 14 番 1 号

TEL: 03-4564-9574 (直通)

以上

添付資料

<カメラ>

型式		DI-CB110/DI-CD110	DI-CB100/DI-CD100	
レンズ	種類	バリアフォーカルレンズ		
	F 値	F:1.2	F:0.95	
	焦点距離	f=3~9mm(約 3 倍)	f=2~5.5mm(約 2.8 倍)	
	画角	水平	32~93°	39~106°
		垂直	24~68°	29~78°
赤外カット切替	有	無		
センサー	撮像素子	1/3 型(カラー)、CCD 型固体撮像素子	1/4 型(カラー)、CCD 型固体撮像素子	
	有効画素数	約 125 万画素 1296(H)×966(V)	約 38 万画素 768(H)×494(V)	
	スキャンニング	プログレッシブ		
	最低被写体照度	1.0lx 以下 0.04lx 以下(DSS 動作時)	0.5lx 以下 0.02lx 以下(DSS 動作時)	
カメラ機能	WDR/輝度補正	輝度補正	WDR	
	DSS(蓄積)	有(最長 1/2 秒)		
	DNR(ノイズリダクション)	有		
	ホワイトバランス	自動(補正有り)		
	モーションディテクト	有(検出エリア 48×32、画像認識方式)		
	フリッカー補正	有(自動利得補正方式)		
	逆光補正	有		
	マスキング	有(設定エリア矩形 8 箇所)		
	いたずら検知	有		
	白黒自動切換え	有		
画像	画像圧縮方式	H.264(MP)、JPEG		
	出力画像サイズ (解像度)	S:(1280 X 960 ピクセル) A:(704 X 480 ピクセル) B:(704 X 240 ピクセル)	A:(704 X 480 ピクセル) B:(704 X 240 ピクセル)	
	フレームレート (単独動作)	S:最大 15fps A:最大 30fps	最大 30fps	
音声	圧縮方式	MP2、G.726		
通信	通信プロトコル	TCP/IP プロトコル、イーサネット(100BASE-TX、10BASE-T)		
	ネットワーク層	IPv4		
	トランスポート層	TCP/UDP/RTP		
	アプリケーション層	HTTP/FTP/POP3/SMTP/SNMP/RTSP/RTCP/SNTP/DNS/IMCP/ARP		
	マルチキャスト対応	有(H.264)		
	DATE 機能	有(RTC、カレンダー機能、バックアップ電池有)		
	障害機能	SNMP 機能/ログ機能		
	セキュリティ	BASIC 認証		
	最大配信レート数	13Mbps 以上		
	最大接続ユーザ数	10		
	ユーザ最大登録数	20		
外部入出力	アラーム入出力(各 1)、音声入出力(各 1)、 画角調整用映像出力(φ3.5mm ミニジャック)			
記録機能	有(内部メモリ、SDHC カード対応)			
電源	PoE、外部電源(12V)			
消費電力	約 4.2W			
外形寸法(W×H×D)	(ボックス型) 73×61×176mm、(ドーム型) φ149×118mm			
質量(本体)	(ボックス型) 約 450g、(ドーム型) 約 600g			

<ハイブリッドレコーダー>

型式	DS-JH270	DS-JH260
記録メディア	HDD(2TB)	HDD(1TB)
映像入力	アナログカメラとネットワークカメラの合計 9 入力に対応 アナログカメラ電源専用入力 1 端子(専用ミニ D-SUB15 ピンケーブル使用、9 入力対応) 1.0Vp-p 75Ω アナログカメラ 9 入力 BNC 接栓 1.0Vp-p 75Ω ネットワークカメラ 9 入力(外付け HUB 使用)イーサネット	
スルー出力	9 出力(専用ミニ D-SUB15 ピンケーブル使用) 1.0Vp-p 75Ω 注:アナログカメラ入力のみ対応	
モニター出力	1 出力 BNC 接栓 1.0Vp-p 75Ω、1 出力(前面) USピン 1.0Vp-p 75Ω	
RGB 出力	ミニ D-SUB15 ピン XGA 出力	
音声入力	1 入力(US ピン)	
音声出力	2 出力(前面/背面) -8dB(US ピン)	
アラーム入力	非常アラームx 1、アラーム入力x 3	
アラーム出力	4 出力(オープンコレクター出力x 3、無電圧接点出力x 1)	
モーションディテクター	アナログカメラ 9 入力対応 (ネットワークカメラはカメラ側の機能による)	
分割表示	1、4、6、9 分割	
記録間隔	H.264:30 枚/秒~0.5 枚/秒(16 段階)、JPEG: 30 枚/秒~0.1 枚/秒(18 段階)	
画質	S(1280 x 960 ピクセル):レベル 1~4(4 段階) 注:1280 x 960 ピクセル対応ネットワークカメラ接続時のみ設定可能 A(704 x 480 ピクセル):レベル 1~4(4 段階) B(704 x 240 ピクセル):レベル 1~4(4 段階)	
アラーム記録	プリアラーム記録:1/2/3/4/5/6/7/8/9/10 秒 ポストアラーム記録:10 秒/20 秒/30 秒/1 分/2 分/3 分/5 分/マニュアル	
非常記録	プリアラーム記録:5 分、ポストアラーム記録:10 秒/20 秒/30 秒/1 分/2 分/3 分/5 分/マニュアル	
タイマー記録	16 プログラム/曜日	
検索機能	タイムデート、日時絞り込み、アラーム、インデックス、モーション、最新画像、上書き禁止検索	
イーサネット	1000BASE-T、100BASE-TX、10BASE-T	
RS-232C	1 端子	
RS-485	2 系統(PTZ カメラコントロール/電波時計接続)	
拡張端子	1 端子(前面)	
HDD 増設端子	2 端子:外付け HDD(DS-HDD10/HDD20/HDD40)接続用	
電源	AC100V 50/60Hz	
消費電力	約 80W	約 79W
外形寸法(W×H×D)	298×97×346mm(突起部除く)	
質量(本体)	約 5.4kg	約 5.3kg

<カメラ駆動ユニット>

型式	VK-AC955
信号形式	NTSC 方式準拠
映像入力	VBS 1.0Vp-p 9 系統、低電流、電源同期信号供給(F 接栓)
映像出力	VBS 1.0Vp-p 9 系統(D-SUB(DS-JH シリーズ専用))
音声入力	ケーブル重畳により入力(FM10.7MHz)、但し FM マイク復調回路は 1ch のみ
音声出力端子	1 出力(D-SUB(DS-JH シリーズ専用)) -7.9dBs
最大延長距離	3C-2V:200m、5C-2V:500m
許容周囲温度	5~40°C
定格電圧	AC100V 50/60Hz
消費電力	約 53W
外形寸法(W×H×D)	294×54×310mm(突起部除く)
質量(本体)	約 2.1kg

このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL 等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。
